

第8期介護保険事業計画期間中における 小規模多機能型居宅介護事業所の整備および通所介護等の指定の考え方について

1. 第7期(前期)計画における整備方針

高齢者が住み慣れたところで安心して暮らし続けるれるよう、第7期宍粟市介護保険事業計画（平成30年度～令和2年度）では、「通い」を中心に、「訪問」「泊まり」を組み合わせ提供できる「小規模多機能型居宅介護」サービスを同サービスがない北部3圏域（一宮・波賀・千種）に整備する方針とした。

2. 事業所募集の経過

平成30年度から令和元年度にかけて、小規模多機能型居宅介護サービスの事業所を開設・運営する事業者を圏域ごとに募集した。募集結果は以下のとおり。

年度	時期	募集圏域 ※（再）は再募集	募集数	説明会出席 事業者数	応募 事業者数	選考 結果
H30	7月	千種圏域	1	3	1	0
	1月	千種圏域（再）・一宮圏域	各1	1	1	0
R1	7月	一宮圏域（再）・波賀圏域	各1	2	0	0

令和元年度は一宮圏域の再募集と波賀圏域の募集を行ったが、説明会へ出席の事業者はあったものの、応募事業者なしの結果となった。

3. 選考結果の考察

①千種圏域では、応募はあったものの、選考基準に満たないことで事業者の選定に至らなかった。熱意は感じられるが、経験値がなく運営手法や収支計画に粗さがみられ、その結果が評価に現れたと考える。一般的に小規模多機能型居宅介護は収益性が低いとされており、介護サービス事業の運営実績や経験がある運営主体（医療機関や社会法人など）による開設であれば安定した経営も期待できるが、そうした後ろ盾のない事業者が単独で運営することは難しいため、経営のスキルを身につけることも必要である。

②市内事業者に事業所整備の意向を確認したところ、慢性的な人手不足の状態、新規事業所を整備しようとしても介護職場を担う人材の確保が見込めず、開設が難しい状況にあるとのこと。

4. 第8期介護保険事業計画期間中における小規模多機能型居宅介護事業所の整備および通所介護等の指定の考え方について

表1「65歳以上人口に占める各サービスの利用割合」のとおり、各圏域内における各サービスの利用割合を見てみると、7期の整備計画であった北部3圏域とすでに整備されて

いる山崎圏域を比べたところ、一宮圏域と波賀圏域は訪問系サービス・通所系サービスの割合が山崎圏域に比べ低く、千種圏域は通所系サービスの利用割合が高くなっている。

小規模多機能型居宅介護の中心となる「通い」を視点においてみたとき、表2「第8期計画値における通所系サービス提供量の割合」について、提供予定定員数における計画値の割合から見て、新たな指定をしなくても、サービス提供量が賄える試算となっている。

第8期計画策定において市内介護事業所に介護人材実態把握の調査を行ったところ、市内の介護サービス事業所のうち43.6%が介護人材不足の結果となっており、さらに、介護人材不足により事業の縮小を検討する事業所も複数存在することが明らかとなった。

第7期の整備方針を踏襲し新たな整備計画を継続するとなると、介護職員の転職による既存事業所の介護人材不足が加速し、穴粟市全体の介護サービス提供量の低下が懸念される。これらのことから、第8期計画においては小規模多機能型居宅介護事業所の整備をしないこととし、また、通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、総合事業における短時間通所サービスについても、同様の理由により新たな指定を制限することとして、穴粟市における安定した介護サービス提供基盤を整えるものとする。

表 1

65歳以上人口に占める各サービスの利用割合(令和2年6月利用)

	山崎	一宮	波賀	千種
高齢化率	32.5%	37.8%	41.0%	42.9%
認定率	20.1%	21.5%	20.6%	24.2%

	山崎	一宮	波賀	千種
訪問介護 a	2.6%	1.9%	1.4%	2.2%
訪問入浴介護 a	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%
訪問看護 a	2.5%	2.4%	2.7%	1.9%
通所介護 b	4.3%	3.3%	2.9%	0.3%
地域密着型通所介護 b	2.6%	2.0%	0.8%	5.4%
通所リハビリテーション b	2.4%	3.2%	2.7%	5.4%
短期入所生活介護	1.7%	2.2%	1.5%	0.6%
短期入所療養介護	0.1%	0.6%	0.4%	0.3%
認知症対応型通所介護 b	0.2%	0.4%	0.1%	0.0%
小規模多機能型居宅介護 a/b	0.4%	0.0%	0.0%	0.5%
訪問リハビリテーション a	0.1%	0.1%	0.0%	0.2%
居宅介護支援	8.9%	8.7%	6.2%	9.4%
ミニデイ b	1.1%	2.2%	4.1%	2.8%
総合事業 通所型サービス b	2.0%	1.3%	1.1%	0.6%
総合事業 訪問型サービス a	0.8%	0.4%	0.8%	1.0%
介護予防ケアアセスメント	2.5%	2.9%	5.1%	4.4%
介護予防ケアアセスメント(A)	1.5%	0.8%	1.0%	1.6%
介護予防ケアアセスメント(B)	1.1%	2.2%	4.1%	2.8%

訪問系サービス 計 a	8.7%	6.4%	6.2%	6.6%
通所系サービス 計 b	13.0%	12.3%	11.7%	15.0%

表2

第8期計画値におけるサービス提供量の割合

介護給付費 予防給付費	R3提供予定定員数		R3計画値/定員数		R4提供予定定員数		R4計画値/定員数		R5提供予定定員数		R5計画値/定員数	
	1日あたり 人数	一月あたり人数 (23日開所 と仮定) A	計画値人数 (人回/月) B	B÷A (%)	1日あたり 人数	一月あたり人数 (23日開所 と仮定) A	計画値人数 (人回/月) B	B÷A (%)	1日あたり 人数	一月あたり人数 (23日開所 と仮定) A	計画値人数 (人回/月) B	B÷A (%)
通所介護	296	6,808	4,804	70.56%	296	6,808	4,863	71.43%	296	6,808	4,804	70.56%
地域密着型通所介護	194	4,462	3,647	81.73%	194	4,462	3,647	81.73%	194	4,462	3,647	81.73%
認知症対応型通所介護	16	368	202	54.89%	16	368	202	54.89%	16	368	202	54.89%
通所介護 計	506	11,638	8,653	74.35%	506	11,638	8,712	74.86%	506	11,638	8,653	74.35%

介護予防・ 日常生活支援総合事業 短時間通所サービス	R3提供予定定員数		R3計画値/定員数		R4提供予定定員数		R4計画値/定員数		R5提供予定定員数		R5計画値/定員数	
	1週間 あたり 人数	一月あたり人数 (4週間として 算出) A	計画値人数 (人回/月) B	B÷A (%)	1週間 あたり 人数	一月あたり人数 (4週間として 算出) A	計画値人数 (人回/月) B	B÷A (%)	1週間 あたり 人数	一月あたり人数 (4週間として 算出) A	計画値人数 (人回/月) B	B÷A (%)
	436	1,744	796	45.64%	436	1,744	797	45.70%	436	1,744	797	45.70%